

NNAグローバル出張サポート

# フィリピン

2022年

NNA Global Business Support

SAMPLE

株式会社NNA  
グローバルリサーチグループ

## ① フィリピン概要

1) 基本事項	3
2) 政治体制・内政状況	3
3) 略史	3
4) 経済政策	3
5) 経済指標	4

## ② マーケット概況

1) 人口・GDPの現状と予測	5
2) 注目産業・ビジネス	5
3) マーケット予測	6
<b>1</b> 2025年	6
<b>2</b> 2030年	9
<b>3</b> 2035年	10
<b>4</b> 2040年	10

## ③ ビジネス概況

1) 主要現地企業	11
2) 主要業界団体・協会	17
3) 主な非日系外資製造企業	18
4) 外資企業動向	19

## ④ 滞在中の留意点

1) 入国規制	24
2) 空港	24
3) ビジネス	25
4) 生活	26

## ⑤ クイックリファレンス

1) フィリピンを知るためのキーワード	28
2) サバイバル会話	28
3) 通信キャリア	29
4) おすすめ土産	29
5) コミュニティ情報	29

## ⑥ 進出日系企業リスト

1) 主要工業団地	30
2) エリア別企業データ	33
<b>1</b> パンガシナン	33
<b>2</b> ターラック	34
ルイシタ工業団地	34
<b>3</b> サンパレス	35
<b>4</b> パンパンガ	36
クラーク経済特区 (通称クラークフリーポートゾーン)	36
TECO インダストリアル・パーク	38
<b>5</b> プラカン	39
<b>6</b> バターン	40
ヘルモサ・エコゾーン工業団地	40
スービック特別経済区	41
フリーポート・エリア・オブ・バターン	42
<b>7</b> リサール	43
<b>8</b> マニラ	44
<b>9</b> マンダルヨン	46
<b>10</b> パシッグ	48
<b>11</b> マカティ	52
<b>12</b> パサイ	74
<b>13</b> タギッグ	75
<b>14</b> パラニャーケ	80
<b>15</b> モンティンルパ	83
<b>16</b> カビテ	85
カビテ経済区	85
ダイイチ・インダストリアルパーク	90
ファースト・カビテ工業団地	91
ゲートウェイ・ビジネスパーク	94
ゴールデン・マイル・ビジネス・パーク	95
ピープルズ・テクノロジー・コンプレックス	96
その他カビテ	97
<b>17</b> ラグナ	99
カランバ・プレミア・インターナショナル・パーク	99
カンルーバン工業団地 (シランガン工業団地)	100
カーメルレイ工業団地 1	101
カーメルレイ工業団地 2	103
グリーンフィールド・オート・パーク	104
ラグナ・インターナショナル工業団地	106
ライト・インダストリー & サイエンス・パーク 1	107
ライト・インダストリー & サイエンス・パーク 2	109
ラグナ・テクノパーク	110
トヨタサンタロサ経済特区	121
その他ラグナ	122
<b>18</b> バタングス	125
AG & P 特別経済区	125
ファースト・フィリピン工業団地	126
ライト・インダストリー・サイエンスパーク 3	133
リマ工業団地 / リマ・テクノロジー・センター	134
<b>19</b> ケソン	137
<b>20</b> セブ	139
マクタン経済特区	139
ウエスト・セブ・インダストリアル・パーク	142
その他セブ	143
<b>21</b> 東ミサミス	146
<b>22</b> ダバオ	147
<b>23</b> その他	148

# 1) フィリピン概要

## 1) 基本事項

国・地域名	フィリピン共和国 (Republic of the Philippines)	
面積	29万8,170km <sup>2</sup> (日本の約8割) 7,641の島々がある	
人口	約1億904万人 (2020年5月現在)	
首都	マニラ	
通貨	フィリピン・ペソ (PHP)	
言語	国語はフィリピン語、公用語はフィリピン語と英語。およそ180の言語がある	
宗教	ASEAN唯一のキリスト教国。国民の83%がカトリック、その他のキリスト教が10%。イスラム教は5% (ミンダナオではイスラム教徒が人口の20%以上)	
民族	マレー系が主体。他に中国系、スペイン系および少数民族がいる	
在留邦人	15,728人 (2021年10月)	
進出日系企業数	日本在外公館登録企業数	1,418社 (2020年10月)

(出所) 外務省、フィリピン統計庁 (PSA) 等を基に作成

## 2) 政治体制・内政状況

政体	立憲共和制
国家元首	ロドリゴ・ドゥテルテ大統領 (2022年6月末に任期満了)
議会制度	上・下二院制 ・上院24議席 (任期6年、連続三選禁止) ・下院302議席 (任期3年、連続四選禁止)
内政	2016年5月9日の大統領選挙で南部ミンダナオ島ダバオ市のドゥテルテ市長 (当時) が当選。2016年6月30日にドゥテルテ政権が発足。ドゥテルテ大統領は、違法薬物・犯罪・汚職対策、ミンダナオ和平を重要課題とした。地方分権を進め、地域格差の是正を目的として公約に掲げた連邦制導入は議会の支持を得られなかった。2022年5月に実施された大統領選の結果、フェルディナンド・マルコス元上院議員が次期大統領、ドゥテルテ大統領の娘で南部ダバオ市長であるサラ・ドゥテルテ氏が副大統領に確定

(出所) 外務省



(出所) PCOO

## 3) 略史

14~15世紀	イスラム教が伝わる
1521年	マゼランのフィリピン到着
1571年	スペインの統治開始
1898年	6月12日 米西戦争。アギナルド将軍が独立を宣言
	12月10日 米西パリ講和条約調印。米の統治開始
1935年	独立準備政府 (コモンウェルス) 発足
1942年	日本軍政開始
1946年	7月4日 フィリピン共和国独立

(出所) 外務省

## 4) 経済政策

### ドゥテルテノミクス (Duterte Nomics)

- ✓2017年4月発表
- ✓インフラ整備を柱とした2022年 (ドゥテルテ大統領の任期終了) までの経済政策

#### 全体目標

- 2022年までに上位中所得国へ転換
- 2022年までの間にインフラ整備へ8兆4,000億ペソを割り当て、約4,000件の事業を実施
- インフラ整備への大規模な支出により、年平均で106万3,000人超の雇用を創出
- 貧困削減と犯罪撲滅を推進。2022年までに貧困率を13~15%まで削減

### 社会経済政策 10 項目

- 財政・金融・貿易政策を含む現行のマクロ経済政策の継続・維持
- インフレ率に連動した累進課税改革と効果的な徴税制度の導入
- 競争力の向上およびビジネス環境の改善
- 官民パートナーシップに重要な役割を持たせ、インフラ支出を対GDP比5%まで拡大
- 農業関連企業・地方企業の生産性向上および地方の観光振興に向け、地方とバリューチェーン開発を推進
- 投資を誘致するための土地所有権の安定性を確保、土地管理および担当省庁に係る問題の改善
- 保健・教育制度を含む人的資本の開発への投資、技術や研修の適合
- 科学・技術・創造的な技巧の推進、イノベーションや創造力の強化
- 貧困層の保護を目的とした条件付現金給付制度を含む社会保障制度の改善
- 責任ある育児とリプロダクティブヘルス法 (Responsible Parenthood and Reproductive Health Law) の実施の強化

### インフラ整備計画 「ビルド・ビルド・ビルド (Build Build Build)」

- ✓GDPに占めるインフラ支出の割合を、アキノ政権下の国内総生産 (GDP) の平均2.9%から、2022年に7.3%に拡大させる方針

#### 「Build Build Build」による主な大型プロジェクト (2021年5月現在)

プロジェクト名	事業	総事業費 (百万ペソ)	完工見込み
ニノイ・アキノ国際空港	空港	107,534.29	政府の承認待ち
環状道路5号線 (C5) - MRT10号線事業	道路	112,264.22	政府の承認待ち
南北通勤鉄道7号線 (PNR North 1)	鉄道	149,130.00	2023以降
フィリピン国鉄の南長距離事業	鉄道	175,318.00	2023以降
パターン - カビデ連結橋	橋梁	175,656.25	2023以降
ラグナ湖岸道路網事業	道路	177,856.10	政府の承認待ち
マニラ首都圏地下鉄 (第1期)	鉄道	356,974.00	2023以降
南北通勤鉄道の延伸事業 (北部第2期、南部延伸)	鉄道	628,420.00	2023以降
新マニラ国際空港 (ブラカン国際空港)	空港	735,654.00	2023以降

(出所) 国家経済開発庁

## 3) マーケット予測

## 1 2025年

経済	2025年までに純資産10億米ドル超の「ピリオネア」が15人となる（2021年現在は12人）
	家計支出に占める食費の割合を示す「エンゲル係数」が34.5%となる
	2025年までにカガヤンデオロがマニラ、セブ、ダバオに次ぐフィリピン4番目の都市となる
社会	フィリピンの総人口が1億1,537万8,000人となる
	カビテ州バコール市の人口が120万人となる（2015年現在は60万人）
建設	マニラ北部ケソン市のキリノ・ハイウエー駅と中心部のマニラ空港などを結ぶ、マニラ首都圏マカティ市地下鉄の第1フェーズが開通する
	2025年までにマニラ首都圏タギッグ市フォート・ボニファシオ南部の複合地区「ボニファシオ・キャピタル・ディストリクト（BCD）」に円借款で敷設される地下鉄のロートン・イースト駅が設置される
	2025年までに新都市「ニュー・クラーク・シティー」とマニラ南郊のラグナ州を結ぶ163kmの鉄道路線が整備される
	マカティ市ヒルブヤット通りの大学跡地に再開発される、首都圏オフィスビル最大級の地上27階建て「ザ・ユチェンコ・センター」が完工、賃貸・運営を開始する
	カビテ州サングレーポイントの国際空港の2本目の滑走路が完工する
不動産	セブ市を本拠とする不動産開発大手セブ・ランドマスターズ（CLI）がセブ州ミングラニラ市に埋め立て地を造成し、テクノロジー分野のハブとなる工業団地「ミングラニラ・テクノ・ビジネスパーク」が完成する
	オルティガス・アンド・カンパニーが、ケソン市とバシッグ市に立地するビジネス街オルティガス・センターに開発する複合施設「ギャレオン」が完成する
	不動産開発大手メガワールドがマニラ首都圏バシッグ市で進める都市開発事業「アルコピア・シティー」における住宅「アルコピア・パラッツォ」が完成する
	不動産大手セブ・ランドマスターズ（CLI）がセブ市の中央商業地区（CBD）「セブ・ビジネス・パーク」内の敷地2,840㎡に建設する、高さ192mの複合高層ビル「マスターズ・タワー・セブ」が完成する
	2020～2025年に不動産開発会社ダブルドラゴン・プロパティーズがREIT上場を通じて毎年110億ペソを調達し、REIT物件として年20万～25万㎡分を組み込む
公益	メガワールドがセブ島ラブラプ市で開発を手掛ける複合施設「マクタン・ニュータウン」内の5カ所目の分譲マンション「パール・グローバル・レジデンス」が完成する
	2025年までに首都圏の水不足解消に向けてケソン州とリサール州にまたがる場所に建設されるカリワダムが完成する
	2020～2025年にマニラ首都圏の水需要がアンガットダム（ブラカン州）の原水供給能力を上回る
	2025年までにアンガットダムから首都圏への送水容量が毎秒66㎡に拡大する（2020年現在は毎秒50㎡）
	ブラカン州に最大100億ペソを投じて建設されるダムと貯留池が完成する
	マニラ首都圏東部などで水道事業を手掛けるマニラ・ウオーター（MWC）が41億6,000万ペソを投じマンダルヨン市アグリベイに建設する、下水処理施設の1日当たりの処理能力が1億2,000万トンに拡大する
	2025年までにリサール州ロドリゲス町のワワ・ダムの1日当たりの原水供給能力が5億リットルとなる
マニラ首都圏西部で水道事業を展開するマイニラッド・ウオーター・サービス（MWSI）が進めているラスピニャス市の下水処理施設整備事業と、カロオカン市の大規模な水処理施設「CAMANA（カロオカン・マラボン・ナボタス）」が完成する	
2025年までにウェストフューエル・フィリピン（プライム・インフラストラクチャー・ホールディングス（プライム・インフラ）と廃棄物を利用した航空燃料の生産を手掛ける米ウェストフューエル・グローバルとの合併企業）が、廃棄物から航空用バイオ燃料を生産する施設を稼働する	
資源	2025年までに英蘭ロイヤル・ダッチ・シェル系のピリピナス・シェルが輸入基地の建設や給油所設置に150～200億ペソを投じ（給油所の拡充に6割）、年60～80カ所増やして1,500カ所体制とする

## 2) ビジネス概況

### 1) 主要現地企業

#### ① SMグループ（シー・ファミリー）

企業名	SM インベストメンツ SM Investments Corporation (SMIC)			
代表者	フレデリック・シー・ディブンシオ Frederic C. DyBuncio			
設立年	1960			
資本金	120億4,582万9,000ペソ			
売上高	2021年	4,280億5,765万5,000ペソ		
	2020年	3,941億8,570万5,000ペソ		
事業内容	小売、不動産開発、金融			
主要グループ企業	企業名	SM Retail, Inc	小売	テレスिता・シー・コンソン (Teresita T. Sy) SM インベストメンツ副会長兼 SM Retail 会長、BDO ユニバンク会長
		SM Prime Holdings	不動産	
		BDO Unibank, Inc.	銀行	
		China Banking Corporation	銀行	
主要提携・関連外資	企業名	グラブ・フィリピン	フィリピン	金融
		PT. Sumber Alfaria Trijaya (AMRT)	インドネシア	小売
		ファーストリテイリング	日本	小売
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1958年に創業者ヘンリー・シーが靴屋「シューマート」を開業。2005年（PSE）上場。2017年にフィリピン企業で初めて時価総額が1兆ペソに達した</li> <li>・不動産と金融業が純利益全体の8割以上を占める</li> <li>・米経済誌「フォーブス」の2021年版「世界の有力企業2000社ランキング（グローバル2000）」にランクインしたフィリピン企業6社のうち上位2社がSMグループ企業となった（SM インベストメンツ877位、BDO Unibank1,159位）</li> </ul>			

#### ② アヤラグループ

企業名	アヤラ・コーポレーション Ayala Corporation			
代表者	フェルナンド・ゾベル・デアヤラ Fernando Zobel de Ayala			
設立年	1834			
売上高	2021年	2,558億ペソ		
	2020年	2,200億ペソ		
時価総額	5,190億ペソ（2020年末現在）			
事業内容	不動産、小売、金融、通信、水道インフラ、エネルギー、製造、インフラ、教育、ヘルスケア			
主要グループ企業	企業名	Ayala Land, Inc.	不動産	グループ企業が運営するショッピングモール「グリーンベルト」
		Bank of the Philippine Islands (BPI)	銀行	
		Globe Telecom, Inc.	通信	
		Manila Water Company Inc.	水道	
		AC Industrial Technology Holdings Inc.	車両	
		AC Energy Corporation (ACEN)	発電	
		AC Infrastructure Holdings Corporation (AC Infra)	インフラ	
		Ayala Healthcare Holdings, Inc. (AC Health)	ヘルスケア	
		AC Education	教育	
	Zalora Philippines	EC		
主要提携・関連外資	企業名	ヨマ・グループ	ミャンマー	不動産・自動車・金融
		三菱商事	日本	商業
		ホンダ	日本	車両
		いすゞ	日本	車両
		三井住友海上	日本	金融
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年3月、マニラ首都圏モンテルパ・カピテ高速道路（MCX）事業を複合ピリヤル・グループへ売却すると発表</li> <li>・資産売却などによる資本増強を順調に進め、非中核資産や株式売却などにより、2023年までに500億ペソの調達を目指す</li> <li>・2025年までに、傘下の発電会社 A C エナジーが発電容量に占める再生エネの割合を100%に引き上げる</li> </ul>			

## 2) 主要業界団体・協会

Japanese Chamber of Commerce and Industry of the Philippines, Inc. (JCCIFI)  
フィリピン日本人商工会議所

所在地	連絡先
22F, Trident Tower, 312 Sen Gil Puyat Avenue, Salcedo Village, Makati	Email : jccipi@jccipi.com.ph TEL : +63-2-8892-3233

Japanese Chamber of Commerce of Mindanao  
ミンダナオ日本人商工会議所

所在地	連絡先
Malagamot Road, Km 14 Panakan, Davao	Email : jccmdvo@gmail.com TEL : +63-917-719-0851

Philippine Chamber of Commerce and Industry (PCCI)  
フィリピン商工会議所

所在地	連絡先
3F, Commerce and Industry Plaza, 1030 Campus Avenue Corner Park Avenue, McKinley Town Center, Fort Bonifacio, Taguig	Email : secretariat@philippinechamber.com TEL : +63-2-846-8196

American Chamber of Commerce of the Philippines (AmCham)  
フィリピン米国商工会議所

所在地	連絡先
2F, Corinthian Plaza Building, 121 Paseo de Roxas Corner Gamboa Street, Legazpi Village, Makati	Email : amcham@amchamphilippines.com TEL : +63-2-818-7911~7913

Employers Confederation of the Philippines (ECOP)  
フィリピン雇用者連合

所在地	連絡先
3F, Employees Compensation Commission (ECC) Building, 355 Senator Gil Puyat Avenue, Makati	Email : helpdesk@ecop.org.ph

Chamber of Automotive Manufacturers of the Philippines Inc. (CAMPI)  
フィリピン自動車工業会

所在地	連絡先
Office Suite 1206, 12F, Jollibee Center Building, San Miguel Avenue, Pasig	Email : campi@globelines.com.ph TEL : +63-2-632-9733 / 910-2580

Motorcycle Development Program Participants Association, Inc. (MDPPA)  
フィリピン自動二輪開発計画参加社協会

所在地	連絡先
Room 302 Jollibee Center, San Miguel Avenue, Ortigas Center, Pasig	Email : sec.gen@mdppa-inc.org TEL : +63-2-401-9136

Electric Vehicle Association of the Philippines (EVAP)  
フィリピン電気自動車連盟

所在地	連絡先
2 Susano Road, Barrio Deparo, Novaliches, Quezon	Email : secretariat.evap@gmail.com TEL : +63-917-323-7053

Philippine Retailers Association (PRA)  
フィリピン小売業協会

所在地	連絡先
2607 Jollibee Plaza F, Ortigas Jr. Road, Ortigas Center, Pasig	Email : info@philretailers.com TEL : +63-2-8687-4180/4181

Chamber of Real Estate and Builders' Associations (CREBA)  
不動産・建設業者協会

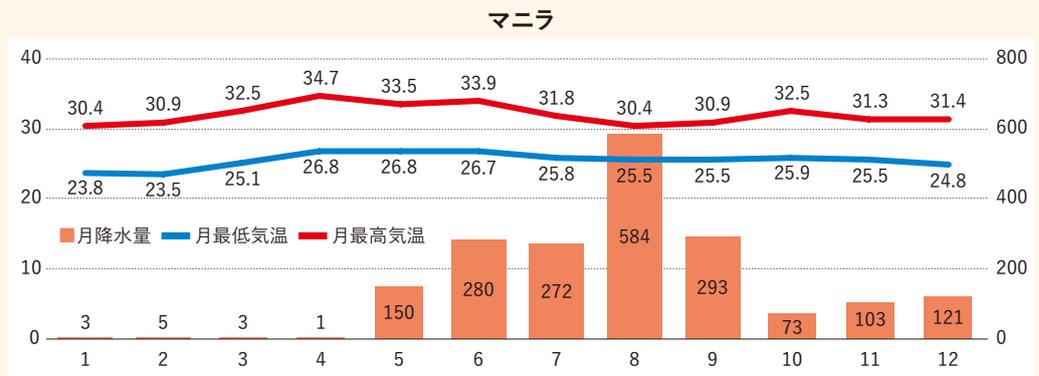
所在地	連絡先
3F, CREBA Center, Don Alejandro Roces Avenue Corner South A Street, Quezon	Email : creba_national@yahoo.com TEL : +63-2-373-2270

4) 生活

時差

日本との時差 - 1 時間 (UTC + 8)

気候  
(平均気温・降水量)



服装

一年を通して夏物衣類を着用。冷房の設定温度がかなり低い場合もあり、室内用に羽織るものがある

- 男性 礼装はスーツかバロン (フィリピンの正装) が一般的
- 女性 礼装はスーツやワンピースなど

言語

基本的にフィリピン語 (タガログ語) および英語が使用される。街中において日本語を話せる人は少ない

喫煙

オフィスや公共施設での喫煙は禁止されており、喫煙場所 (Smoking Area) での喫煙を心がける

飲酒

- 宗教的タブーはなく、コンビニ等でも気軽にアルコールが購入可能
- 選挙中は酒類販売が制限される (Liquid Ban)

付加価値税

VAT 12%

為替レート

1ペソ = 約2.4円 (2022年5月現在)

SIMカードの入手

空港およびコンビニエンスストアなどで手軽に入手可能

クレジットカード

主要なクレジットカードが利用可能。コンビニやタクシーは現金払い

電圧・  
プラグタイプ

電圧220V Aタイプ  Cタイプ 

インターネット

ホテルやショッピングモール等 Wi-Fi スポットが多数ある

国際電話番号

+63

公共交通機関

タクシー、ジブニー (乗合バス)、MRT・LRT、バス、FX (乗合タクシー)、トライシクル等、さまざまな公共交通機関があるが、土地勘のない場合はいずれも利用を避けた方がよい



ジブニー

(撮影) NNA

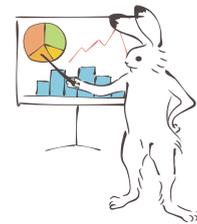
業種	現地法人名または出資法人名	資本金	設立年
----	---------------	-----	-----

#### 4 パンパンガ

②クラーク経済特区（通称クラークフリーポートゾーン）  
Clark Special Economic Zone（Clark Freeport Zone）

製造	Aderans Philippines, Inc. <b>株式会社アデランス</b>	3億ペソ	2002
事業内容	男性用および女性用ウィッグの製造・輸出		
住所	N14047, Clark Premier Industrial Park, M. A. Roxas Highway, Clark Freeport Zone, 2023, Pampanga		
電話番号	+63-45-599-6477 ~ 6481		
代表者			
備考	資本金は2016年現在。2013年に第2工場稼働開始		
電子	Enplas Semiconductor Peripherals Philippines, Inc <b>Enplas Semiconductor Peripherals Pte. Ltd.</b>	20万米ドル	2014
事業内容	半導体機器事業製品の販売・サービス		
住所	Unit 3, Building 3, Berthaphil North Industrial Park, Jose Abad Santos Avenue, Clark Freeport Zone, Clarkfield, Pampanga		
電話番号	+63-45-499-0287		
代表者			
備考	Enplas Semiconductor Peripherals（エンプラスのシンガポール法人）100%出資。ベンゲットにも支店あり。従業員数27人（2019年現在）		
製造	JTA Electronics (Phils) Corporation <b>株式会社竹代</b>	3,000万円	2015
事業内容	ワイヤーハーネスの製造		
住所	Building 46, Philexcel Business Park, M. A. Roxas Highway, Clark Freeport Zone, Pampanga		
電話番号	+63-45-499-5165		
代表者	原田 信隆	President	
備考	工場の敷地面積 1,200㎡、延床面積 1,500㎡		
製造	Showa Aircraft Industry Philippines Inc. <b>昭和飛行機工業株式会社</b>	4,400万ペソ	2014
事業内容	大型旅客機用ハニカムパネル、ハニカム関連製品他の製造・販売		
住所	Unit 25C, Philexcel Business Park, M. A. Roxas Highway, Clark Freeport Zone, Pampanga, 2023		
電話番号			
代表者	加藤 公敏	社長	
備考	昭和飛行機工業 100%出資		
製造	SMK Electronics (Phils.) Corporation <b>SMK 株式会社</b>	2億6,871万ペソ	1998
事業内容	タッチパネル、リモコンユニット、コネクタなどの製造・販売		
住所	Lot C-4, Clark Premiere Industrial Park, M. A. Roxas Highway, Clark Freeport Zone, Clark Field, Pampanga		
電話番号	+63-45-599-5780		
代表者	伊東 崇	社長	
備考	資本金は2021年3月現在。従業員数694人（2021年3月現在）		

海外マーケットの情報収集に!! 赴任時にも必携



# NNAグローバル出張サポート資料



## 主なコンテンツ

### ①国概要

- 基本事項
- 政治体制・内政状況
- 略史
- 経済指標
- 経済政策

### ②マーケット概況

- 人口・GDPの現状と予測
- 注目産業・ビジネス
- マーケット予測

### ③ビジネス概況

- 主要現地企業
- 主要業界団体・協会
- 主な非日系外資製造企業
- 外資企業動向

### ④滞在中の留意点

- 空港
- ビジネス
- 生活

### ⑤クイックレファレンス

- 現地を知るためのキーワード
- サバイバル会話
- 通信キャリア
- おすすめ土産
- コミュニティ情報

### ⑥進出日系企業リスト

- 主要工業団地
- 日系進出企業リスト

- ✓ 知っておくべき現地プレーヤーがわかる
- ✓ 新規進出の日系企業リストが手に入る **商工会非会員も含む**
- ✓ 経済データが俯瞰できる
- ✓ 国の政策が把握できる **マーケットの今後を知るヒントに**
- ✓ 中・長期の注目ビジネスが一目でわかる



お土産  
情報も

## ご購入方法

- 【インドネシア】 [https://www.nna.jp/corp\\_contents/book/asean/190327/](https://www.nna.jp/corp_contents/book/asean/190327/)
- 【ミャンマー】 [https://www.nna.jp/corp\\_contents/book/asean/170731/](https://www.nna.jp/corp_contents/book/asean/170731/)
- 【ベトナム】 [https://www.nna.jp/corp\\_contents/book/asean/180228/](https://www.nna.jp/corp_contents/book/asean/180228/)
- 【フィリピン】 [https://www.nna.jp/corp\\_contents/book/asean/170428/](https://www.nna.jp/corp_contents/book/asean/170428/)
- 【タイ】 [https://www.nna.jp/corp\\_contents/book/asean/180816/](https://www.nna.jp/corp_contents/book/asean/180816/)

上記よりご注文いただくか、右記までお問い合わせください

- ※こちらの商品はPDFデータです。
- ※お支払い方法はクレジットカード決済または銀行振り込みとなります。
- ※弊社の個人情報保護方針は、プライバシーポリシーをご覧ください。

ご購入手続き後、  
商品をダウンロードするURLをメールにてお届けします



## お問い合わせ先

グローバルリサーチグループ  
Email : [research@nna.asia](mailto:research@nna.asia)

株式会社NNA  
東京都港区東新橋1丁目7番1号  
汐留メディアタワー9階



NNA 出張

検索



## NNA グローバル出張サポート フィリピン 2022

---

発行年月 2022年6月  
発行元 株式会社NNA (NNA JAPAN CO., LTD.)  
グローバルリサーチグループ  
〒105-7209 東京都港区東新橋1-7-1 汐留メディアタワー9階  
Email [research@nna.asia](mailto:research@nna.asia) URL <https://www.nna.jp/>

